

医学研究センター

フェローシップ部門

三輪 尚史
(部門長)

1. 構成員

部門長	三輪尚史 (MIWA, Naofumi)	: 生理学: 教授 (任期: R7.3.31)
部門員	淡路健雄 (AWAJI, Takeo)	: 薬理学: 准教授 (任期: R7.3.31)
部門員	井上 勉 (INOUE, Tsutomu)	: 大学院腎臓内科: 教授 (任期: R7.3.31)
部門員	栗田浩樹 (KURITA, Hiroki)	: 国際医療センター脳神経外科: 教授 (任期: R7.3.31)
部門員	小林直樹 (KOBAYASHI, Naoki)	: 保健医療学部・臨床工学科: 教授 (任期: R7.3.31)
部門員	高田 綾 (TAKADA, Aya)	: 法医学: 教授 (任期: R7.3.31)
部門員	名越澄子 (NAGOSHI, Sumiko)	: 総合医療センター消化器・肝臓内科: 教授 (任期: R7.3.31)
部門員	村上 孝 (MURAKAMI, Takashi)	: 微生物学: 教授 (任期: R7.3.31)

2. 目的・目標

本部門は、学校法人埼玉医科大学医学研究センター規定第9条(4)に則り、大学院医学研究科委員会、および医学教育センターと連携のもと、教員以外の研究者の経済的・身分的支援について協議し答申することを活動の中心とする。本目的のために、大学院、リサーチフェロー、および学外からのフェローシップに関与する。

今年度は、「2023年度埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」受給者の確認と、「2024年度埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」の応募と選考、およびその結果を医学研究センター運営会議に上程することを目標として活動した。

3. 活動実績

1) 部門会議

随時、メール会議を開き、迅速に対応した。

(1) 第1回 部門会議 (令和5年4月18日(火)～令和5年4月26日(水)): メール会議

出席8人 欠席0人

オブザーバー (片桐医学研究センター長, 庶務課)

議事: 「令和4年度大学年報原稿の確認」について (議事録有, 運営会議報告)

(2) 第2回 部門会議 (令和5年5月16日(火)～令和5年5月24日(水)): メール会議

出席8人 欠席0人

オブザーバー (片桐医学研究センター長, 庶務課)

議事: 「2024年度の奨学金募集要項の内容の確認」について (議事録有, 運営会議報告)

(3) 第3回 部門会議 (令和5年11月23日(木)～令和5年11月29日(水)): メール会議

出席8人 欠席0人

オブザーバー (片桐医学研究センター長, 庶務課)

議事: 「2024年度埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金応募者の確認・選考および追加募集」について (議事録有, 運営会議報告)

(4) 第4回 部門会議 (令和5年12月5日(火)～令和5年12月11日(月)): メール会議

出席8人 欠席0人

オブザーバー (片桐医学研究センター長, 庶務課)

議事: 「令和6年度事業計画と予算の審議」について (議事録有, 運営会議報告)

(5) 第5回 部門会議 (令和5年12月13日(水)～令和5年12月18日(月)): メール会議

出席8人 欠席0人

オブザーバー (片桐医学研究センター長, 庶務課)

議事：「2024年度埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金の追加募集応募者の確認・選考」について（議事録有，運営会議報告）

(6) 第6回 部門会議（令和5年12月19日（火）～令和5年12月21日（木）：メール会議）

出席8人 欠席0人

オブザーバー（片桐医学研究センター長，庶務課）

議事：「追加応募の締め切り以後の応募の件」について（議事録有，運営会議報告）

2) 埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金の募集・選考について

「2024年度埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」を，2023年11月1日（水）から11月10日（金）に募集した。期間中に応募があった1名の資格確認と選考を行った。応募者は，現在，本学大学院に在学中（現在最終学年）で，在留カード資格が「留学」であった。以上より，本奨学金の受給資格に該当するものとし，令和5年12月の医学研究センター運営会議に答申した。

また，上記1名が支給対象となる場合でも，規定に定めた年間4名の上限に達しない。そこで，12月1日（金）から12月11日（月）まで追加募集し，期間中に応募があった1名の資格確認と選考を行った。応募者1名は，2024年3月に来日予定であり，来日後に在留資格を確認し，本学の「専攻生」として登録することを条件とし，受給資格に該当する（条件付き支給者候補者）とした。以上の結果を，令和6年1月の医学研究センター運営会議に答申した。

4. 自己評価と次年度計画

4-1. 前年度の改善計画に対する今年度の点検・評価結果

前年度の改善計画に基づき，令和5年度も，「埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」を募集し，厳正・公平な審査を行った。

4-2. 今年度の自己点検・評価結果に基づく改善計画

今年度も，「埼玉医科大学私費外国人留学生等奨学金」応募者を厳格に審査し，本奨学金が有効に利用できた。来年度も，引き続きこの体制が維持されるよう，早期に募集の準備を整えて厳格な審査を行う。